



築地雨水ポンプ場整備事業について





浸水状況

平成28年 台風10号により浸水している市街地



末広町



保久田



経緯

- 平成28年 8 月 台風10号豪雨被害
- 令和元年10月 台風19号豪雨被害
- 令和 2 年12月 宮古市雨水対策施設整備検討委員会立ち上げ
- 令和 3 年度 委員会で検討
- 令和 4 年 2 月 庁内会議で整備優先度の結果を報告(優先度の高い地区から事業化→築地雨水ポンプ場の整備が優先度高い)
- 令和 4 年 2 月 産業建設常任委員会で説明(優先度の高い地区から事業化→築地雨水ポンプ場の優先度高い)

- 東日本大震災による地盤沈下の影響
⇒高潮の時期には、雨水幹線に逆流し排水し難い。
- 放流河川である閉伊川の水位
⇒洪水時、閉伊川の水位が高くなると逆流するため排水出来ない。



公共下水道(浸水対策事業)

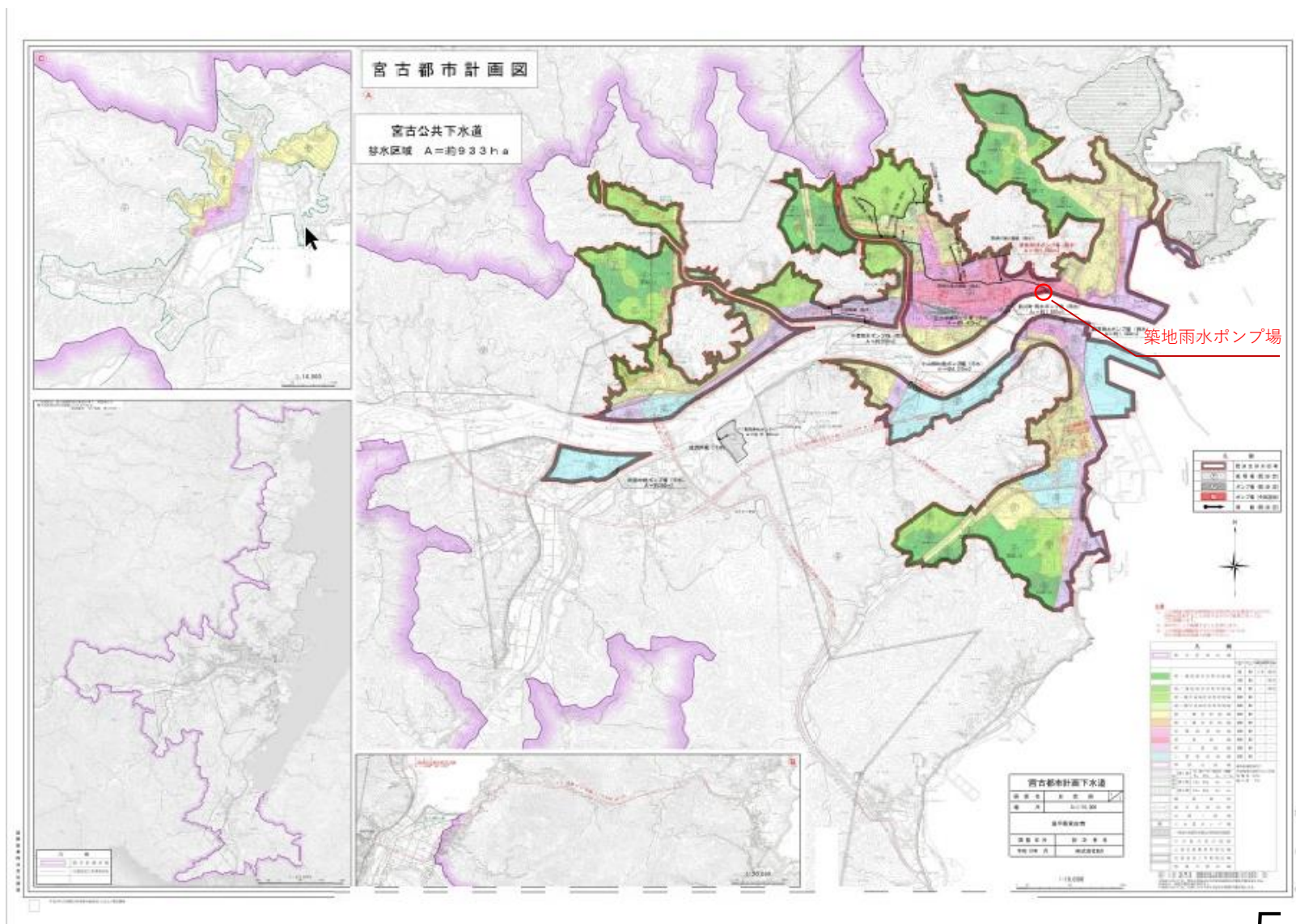
目 的

- 安全で安心な暮らしの実現
浸水防除

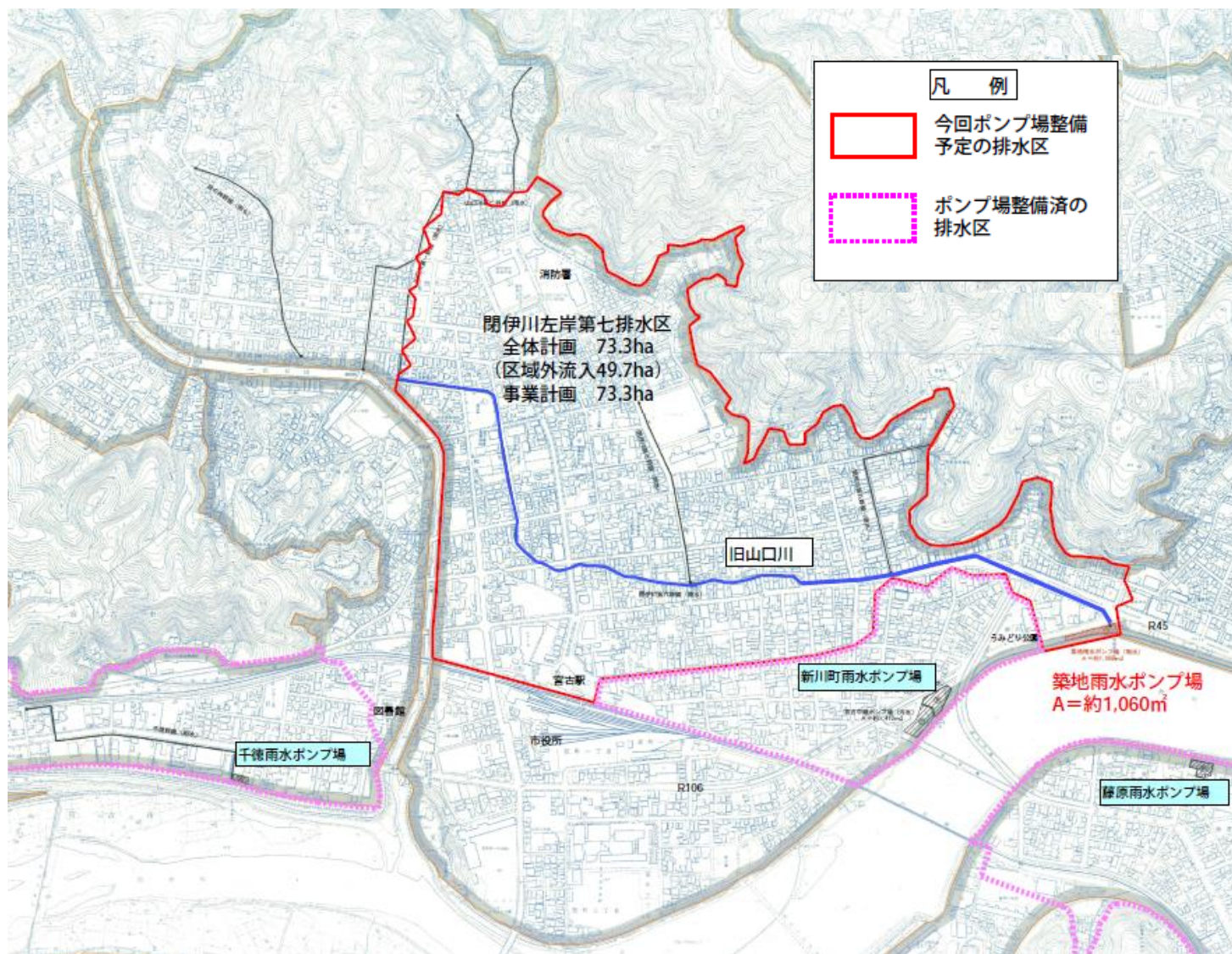
市民の生命・財産の保持

交通機能の保持

ポンプ場の位置



排水区域概要図

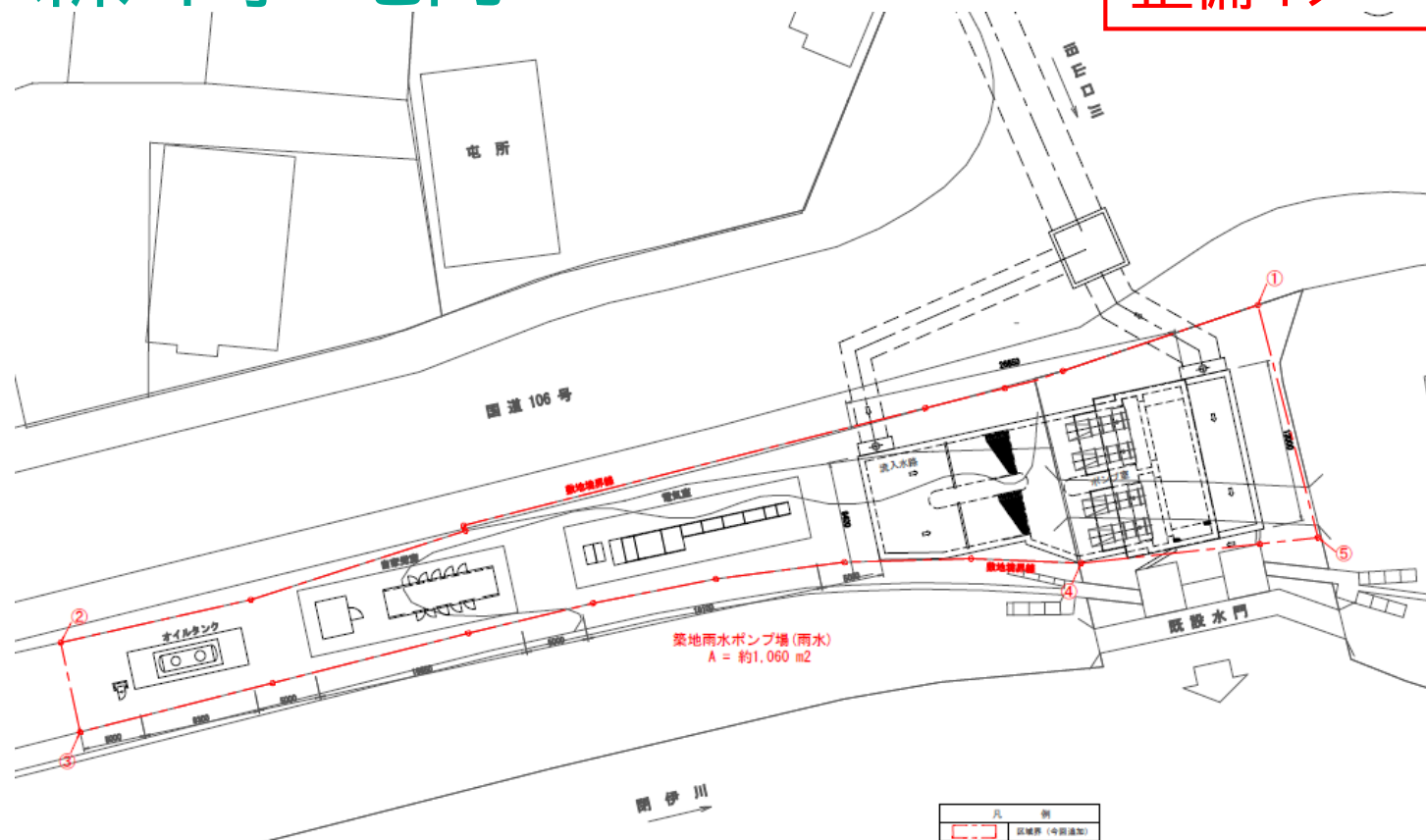


排水量
678m³/分
※今後の詳細
設計により変
更となること
もあります。

ポンプ場設置計画場所

・築地雨水ポンプ場 新川町 地内

整備イメージ図



今後のスケジュール

項 目	令和4年度					令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	下半期									
都市計画	都市計画手続					下水道事業 計画変更				
用地・補償				○ 住民 説明会	都市計画決定	用地測量及び用地取得	支障物 移設			
ポンプ場整備					3月	基本 設計	詳細 設計	整備工事		
								○住民説明会		